

京都府防災総合訓練に参加

関西地質調査業協会は、平成 25 年 9 月 1 日の「防災の日」に、宮津市総合運動公園において開催された、京都府防災総合訓練に参加しました。当協会では、体験型の防災関連展示として、舞鶴高等専門学校の加登准教授のご協力を得て「液状化振動台実験」の実演等を行いました。あいにく雨天でしたが、近隣の方々や小学生が多数訪れて、実験を見たり、加登准教授お話を耳を傾けて下さいました。中には、「自分の家は液状化に対して大丈夫なのか？」と質問する方もいました。また、山田啓二知事も展示ブースへこられ、協会のメンバーの労を労って下さいました。

今回の展示に関しては、技術委員会と京都支部のメンバーの多大な協力をいただきました。この場を借りてお礼を申し上げます。



展示ブースで、地震や液状化について説明する舞鶴高専の加登准教授



液状化実験に興味深そうな表情で見つめる地元の小学生達



小学生に説明する加登准教授と京都支部の協会員



「液化化すると、こんなになるんだよ」（加登准教授）、「ふ～ん」（小学生）



「皆の家は大丈夫かな？」（京都支部のメンバー）、「…………」（小学生）

京都府知事他の関係各位より礼状を頂きました

拝啓 新秋の候ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、危機管理・防災行政の推進に格別の御配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度実施いたしました京都府総合防災訓練では、格別の御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

訓練開始直後に雨脚が強まり、訓練は短縮されましたが、参加機関の皆様方の御尽力によりまして、防災関係機関の連携強化と住民の防災意識の高揚を図るとともに、地域の方々とも連携した実践的な訓練を実施するという当初の目的は達せられました。

今後とも、今回の成果を生かしながら、更に各機関との連携強化を図り、より一層の危機管理・防災体制の確立に努めてまいり所存でございますので、引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら、書中をもってお礼申し上げます。

敬具

平成25年9月

各 位

京都府知事	山田啓二
宮津市長	井上正嗣
京丹後市長	中山泰
伊根町長	吉本秀樹
与謝野町長	太田貴美